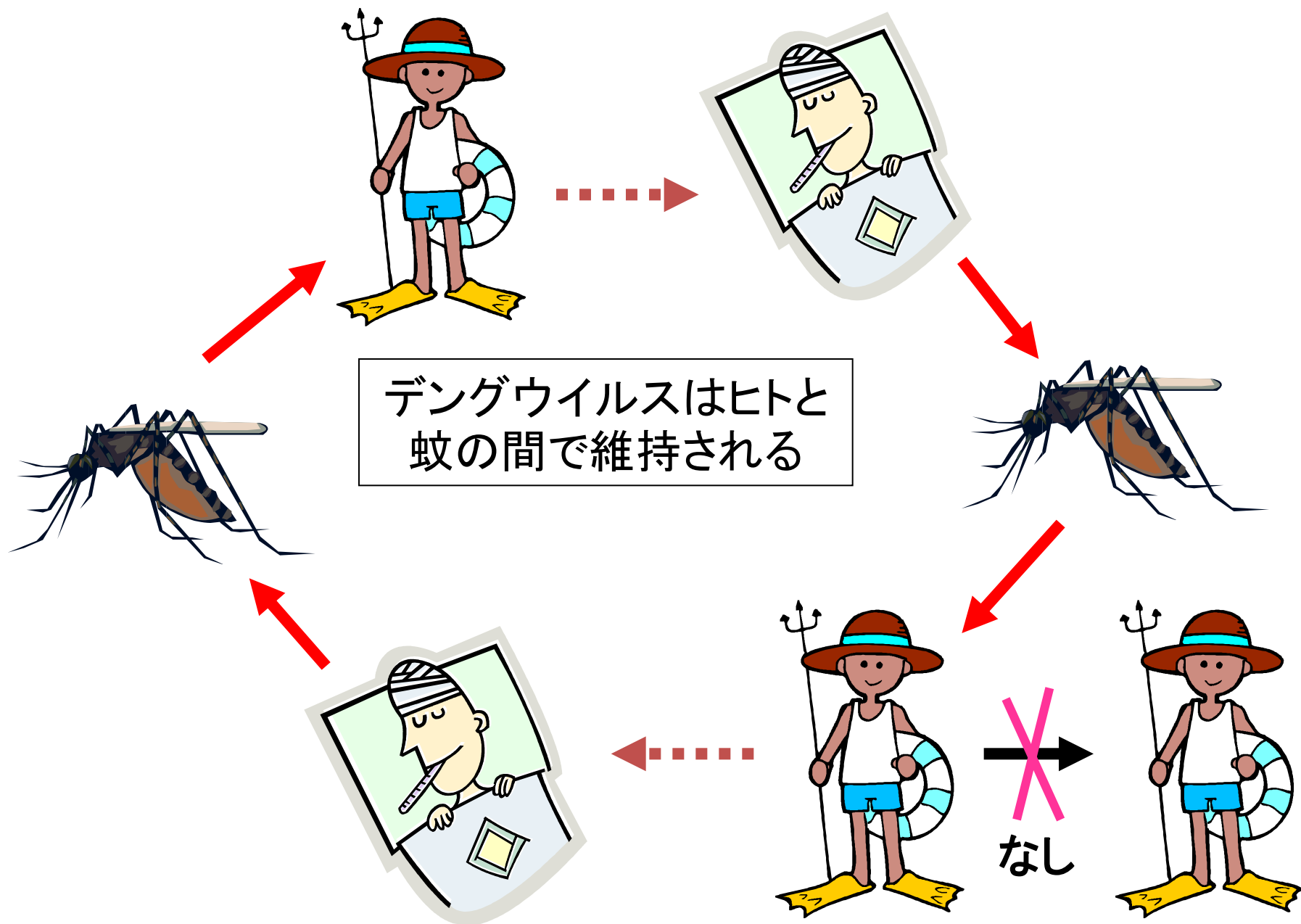


デング熱・デング出血熱及び デングウイルスについて

国立感染症研究所
倉根一郎



デングウイルス：
ヒト体内でよく増殖する

ウイルス血症のレベル
1,000,000～10,000,000 p.f.u./ml

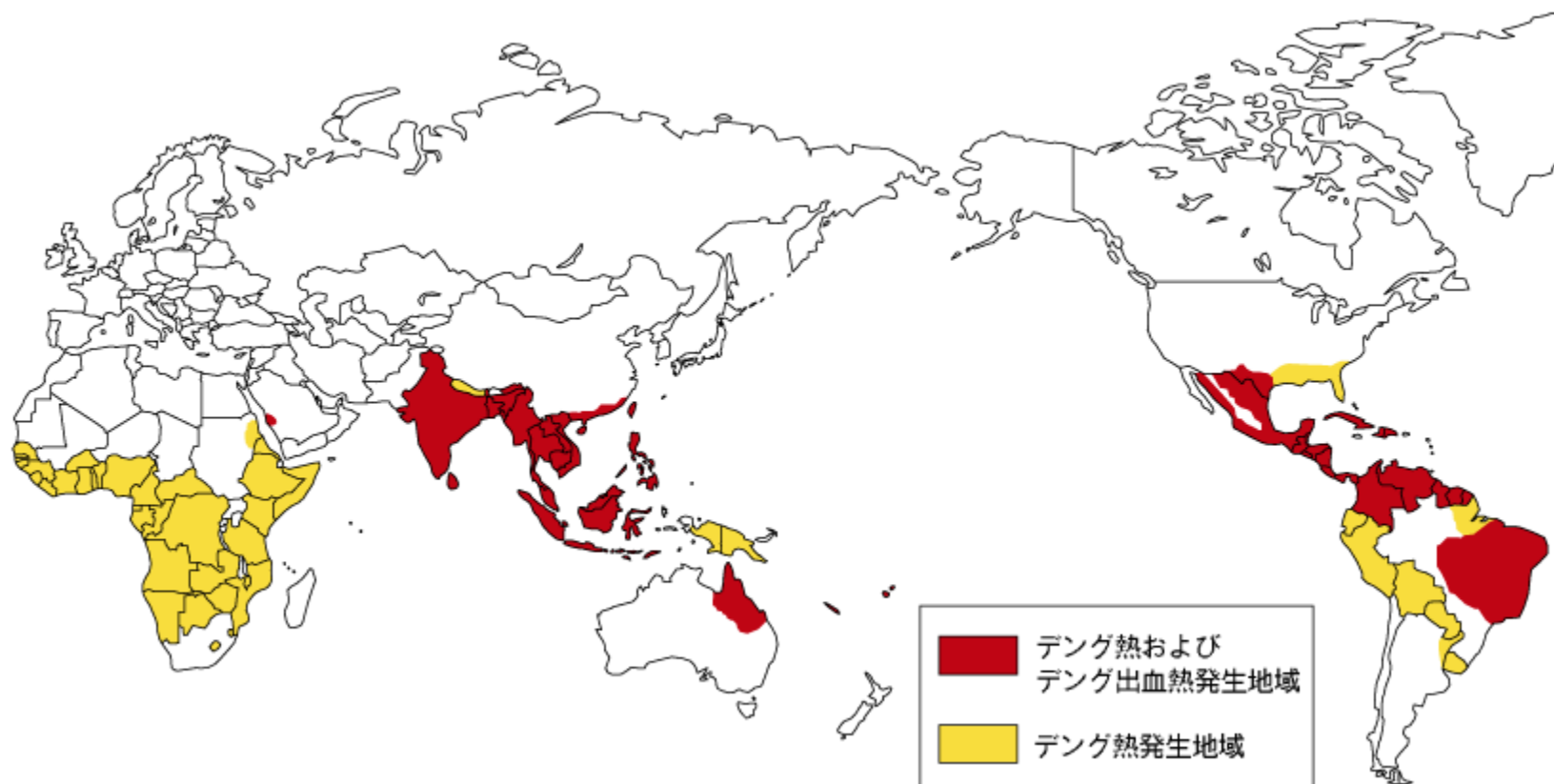
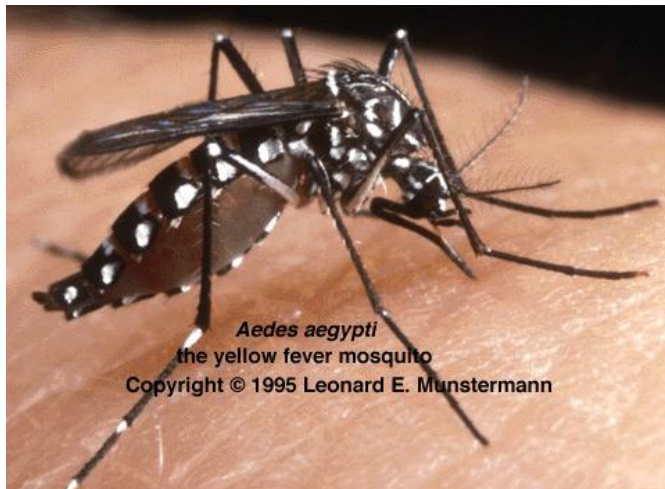


図2. デング熱発生地域
(国立感染症研究所ホームページより)

デングウイルス媒介蚊

ネッタイシマカ



日本に生息してい
ない

大流行を起こしうる

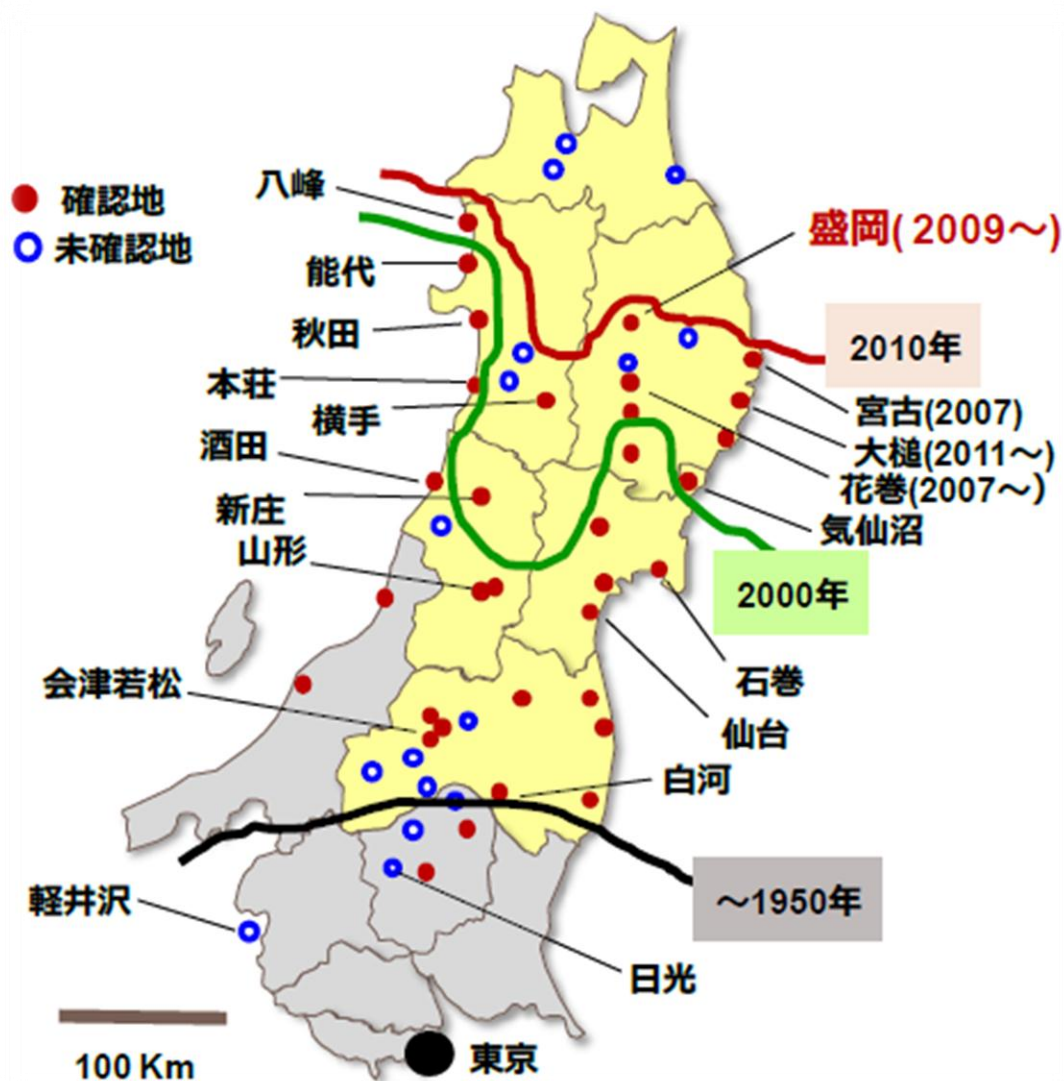
ヒトスジシマカ



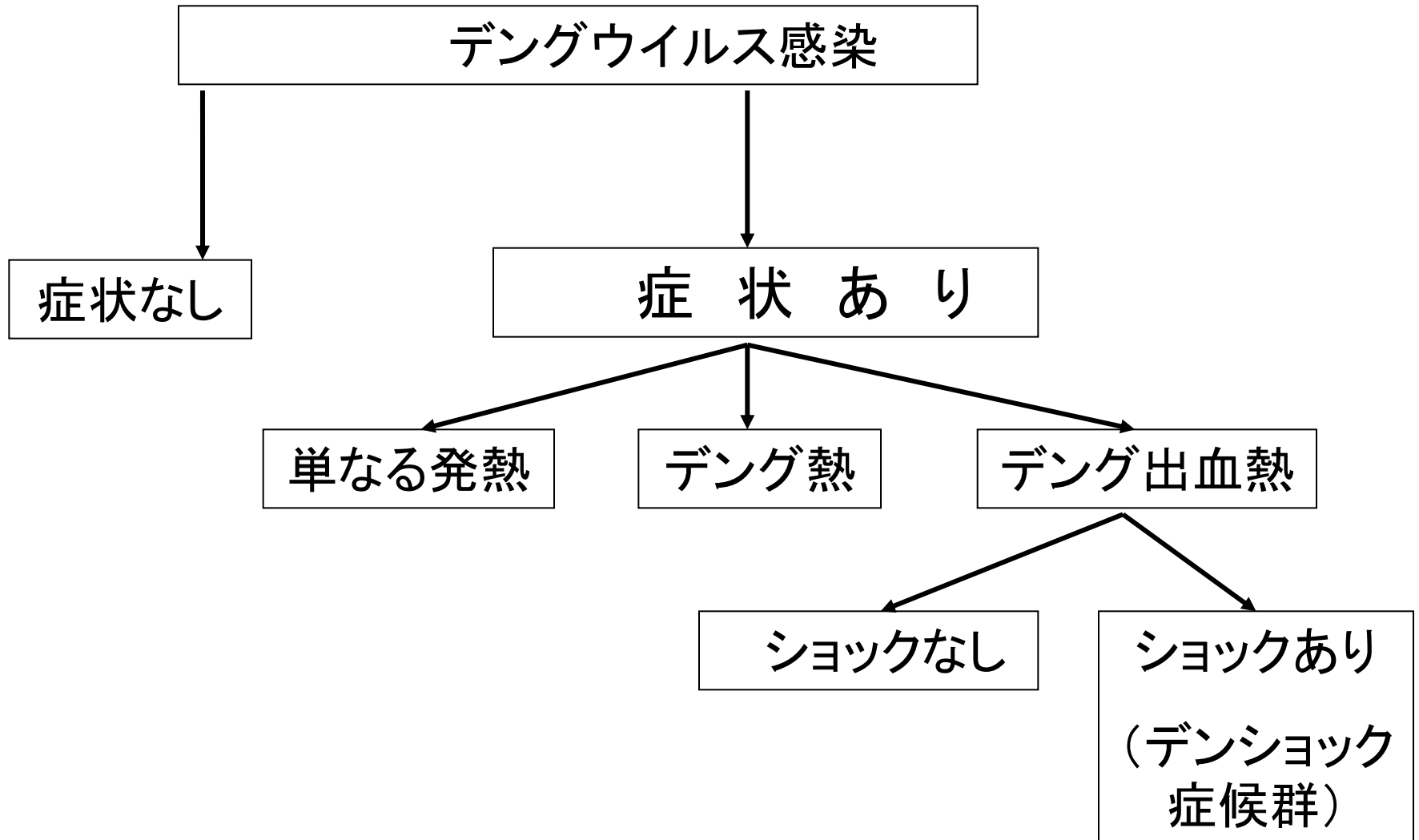
日本に生息している
北限は東北地方北部

小流行

ヒトスジシマカの分布域



デングウイルス感染後の経過



デング熱

- 感染3－7日で発症
突然の発熱、赤い顔、
食欲なし、腹痛、吐き気、
- 頭痛、眼のおくの痛み、筋肉痛、関節痛、軽い出血傾向(出血斑など)
- 数日して発疹
- 一週間くらいで治る

デング出血熱

- 血漿漏出
 - 出血傾向
- ↓
- 腹水、胸水
 - 血圧低下。ショック
 - 解熱時に起こる

デングウイルスとデング熱・デング出血熱

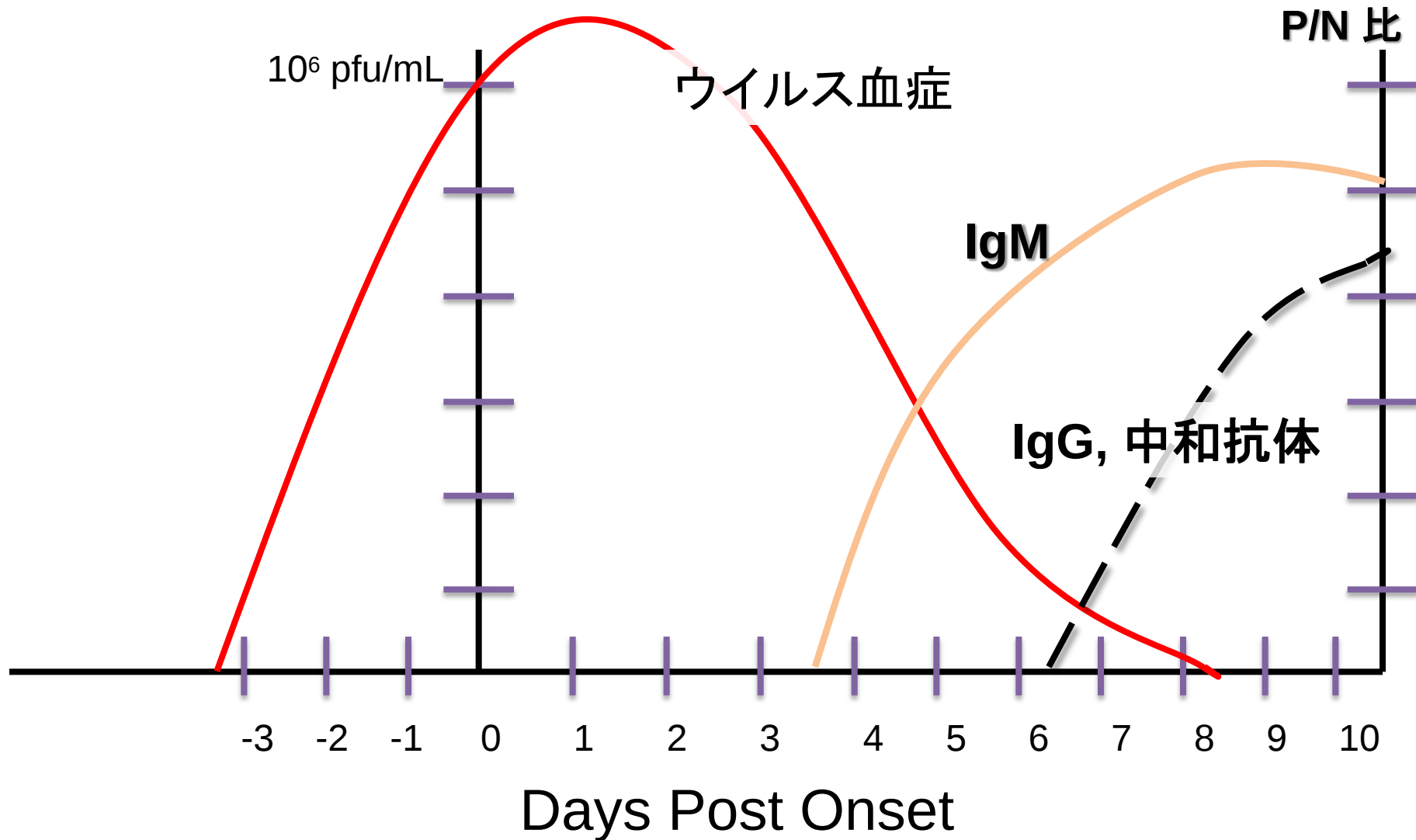
デングウイルスには4つの型(血清型)がある。
いずれも同様の症状をおこし、症状からは感染
した型はわからない。



デングウイルスの再感染とは？

初感染	再感染	
D1	D1	なし
	D2	
	D3	
	D4	
D2	D1	
	D2	なし
	D3	
	D4	
D3	D1	
	D2	
	D3	なし
	D4	
D4	D1	
	D2	
	D3	
	D4	なし

ウイルス血症と抗体

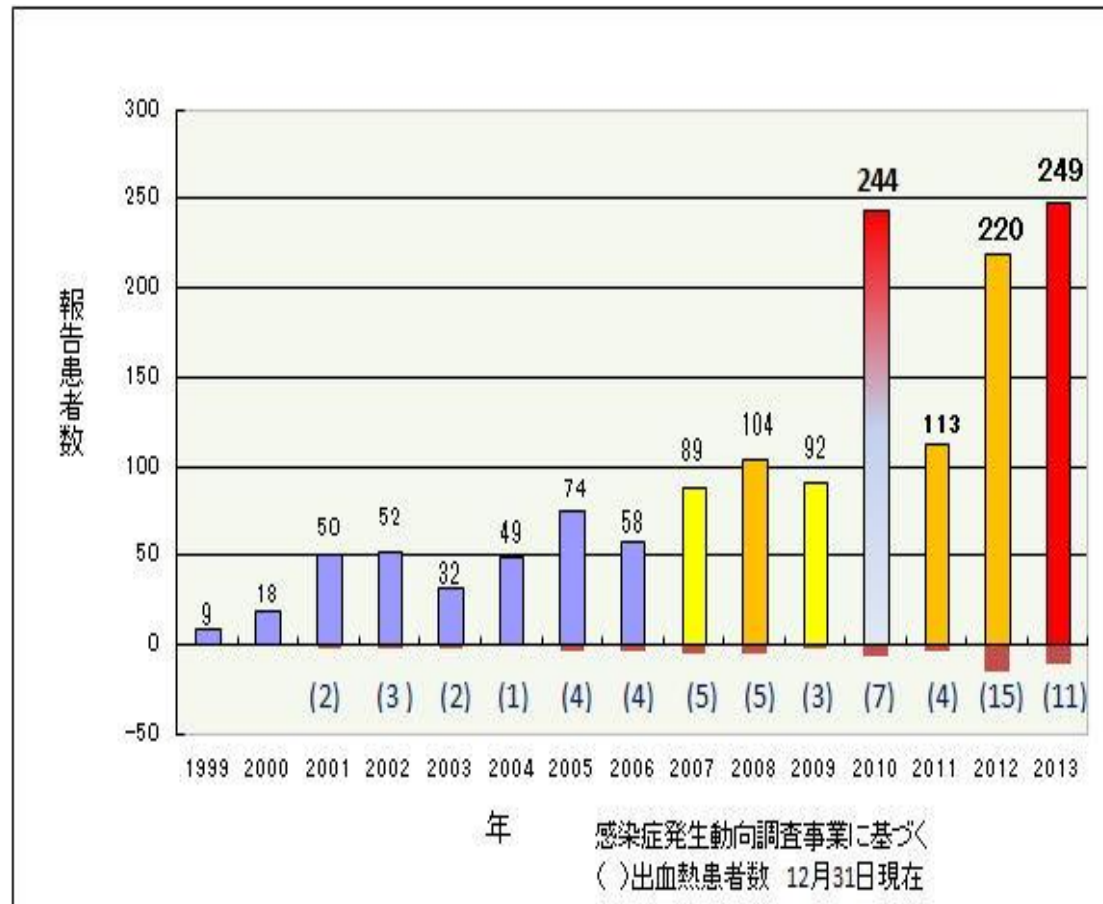


デングウイルス感染の検査法

- ウイルス遺伝子検出（PCR法）：発熱のある時期に陽性
- NS1抗原の検出
- IgM抗体の検出：回復期に陽性となる

（通常発熱のある時期には血中にウイルスが存在するが、特異抗体が出現すると血中ウイルスが急激に減少し回復に向かう）

デング熱・出血熱の輸入例報告数



日本においてデングウイルス に感染したとされるドイツ人 旅行者の報告

- 2013年夏、日本においてデングウイルスに感染し、デング熱を発症したドイツ人旅行者が報告された。